



## CND (Certified Network Defender)

---

### 前提条件

- ネットワークの概念について基礎的な知識を有していること（ネットワークエンジニアとして2～3年程度の経験）
- Cisco CCDAまたはCCNA、CompTIA Network+またはSecurity+、IPA ネットワークスペシャリストの資格保有者または同等のスキル保有者
- 下記の実務経験があるとコース内容の理解に役立ちます：
  - ・ ネットワークの監視
  - ・ 各種サーバの構築
  - ・ ネットワーク構築/運用
  - ・ ネットワークトラブルシューティング
  - ・ パケット解析

---

### 受講対象者

情報セキュリティ対策に必要なスキルを習得したいすべてのネットワーク技術者の方

---

### 概要

CND は、ネットワーク技術者がITセキュリティインシデントの初期段階からセキュリティに関する“ 防御、検出、対応 ” ができ、企業や組織における事態の悪化を最小化し、ネットワークの構築や再構築時にも潜在的なリスクを排除することができるようにするためのスキル習得プログラムです。

コース価格には、コース座学、iLabsのID（6か月間有効）認定資格試験（コース開始後1年以内に受験が必要）パウチャを含みます。認定資格試験はコースの受講期間とは別に設定されています。

---

### 目的

「予測可能な防御スキル」「事後対応の方法」「インシデントに対する遡及的対応」の3つの観点からのアプローチで、ネットワークセキュリティ技術者に求められるスキルの習得を支援します。

## アウトライン

### イントロダクション

- 01 コンピュータネットワークと防衛の基礎
- 02 ネットワークセキュリティの脅威、脆弱性、攻撃
- 03 ネットワークセキュリティのコントロール、プロトコル、デバイス

### 防御

- 04 ネットワークセキュリティポリシーのデザインと実装
- 05 物理セキュリティ
- 06 ホストセキュリティ
- 07 ファイヤーウォールの安全な構成と管理
- 08 IDSの安全な構成と管理
- 09 VPNの安全な構成と管理
- 10 無線ネットワークの防御

### 分析と防御

- 11 ネットワークトラフィックのモニタリングと分析
- 12 ネットワークリスクと脆弱性の管理

### 対応

- 13 データのバックアップとリカバリ
- 14 ネットワークインシデント対応と管理